

平成30年度三重大学医学部公開講座 募集要項

主催 国立大学法人 三重大学医学部
協賛 公益財団法人 三重医学研究振興会

1. 講座の名称：三重大学医学部公開講座
2. 講座の概要：三重大学医学部では、平成7年度を初年度として、医学・医療・保健・福祉について、市民の皆様と一緒に考え、学ぶ場として、公開講座を実施してまいりました。今年度も本学部の特色と専門性を生かして、臨床医学の専門家による立場から講義を行います。参加者の皆様と親近感をもった講座にしたいと思っていますので、多くの方々の参加を心よりお待ちしております。
3. 日 時：平成30年11月11日（日）13：00～15：30
4. 会 場：三重大学医学部 先端医科学教育研究棟2階 基礎第1講義室
5. スケジュール：
 - 13：00～13：10 開講式
 - 13：10～14：10 講義Ⅰ「The 病理医：病理医とともにがんを考える」
大学院医学系研究科 腫瘍病理学 教授 渡邊 昌俊

【概 要】

多くの方は、「病理学」という医学分野や「病理診断」あるいは「病理医」という言葉に馴染みがないと思います。TVドラマの原作者やドラマの主人公に設定されたりしていますので、多少は聞いたことはあるかもしれません。直接出会うことはない「病理医」は、病気の診断などの医療で重要な役割を担っています。「病理学」という分野、「病理医」の生態、そしてがんの診断・治療へ、特に国の政策として進められているがんゲノム医療への「病理医」の関与についても紹介いたします。

- 14：20～15：20 講義Ⅱ「ここまで進んだリウマチ膠原病の診療」

医学部附属病院 リウマチ・膠原病センター 教授 中島 亜矢子

【概 要】

リウマチ、膠原病というと、それがいったいどんな病気なのかかわからないし、とにかく「難病」と思われている方が多いと思います。一方で、「うちのおばあちゃん、リウマチと言われてた。」なんて日常会話で聞かれるほど、身近な病気であったりもします。

この20年余りで、リウマチ膠原病性疾患の治療薬が大変よくなりました。リウマチ膠原病がどんな病気なのか、またそれらの最新診療をお示しし、病気や薬とうまく付き合っていく方法を一緒に考えていきたいと思っています。

- 15：20～15：30 閉講式

6. 受講対象者：一般市民
7. 募集人員：100名（先着順）
8. 受講料：無料
9. 申込方法：「受講申込書」に必要事項を記入いただくか、任意の用紙に、氏名・ふりがな・年齢・住所・電話番号・性別を記載の上、郵送、FAX、E-mailで申込み下さい。
※電話による申込みは、原則受け付けいたしません。
※本募集要項は、三重大学医学部ホームページ市民公開講座のページ
(<http://www.medic.mie-u.ac.jp/event/opensemi.php>)でもご覧いただけます。

10. 申込み先・問合せ先：

〒514-8507 津市江戸橋2丁目174 三重大学医学・病院管理部総務課総務係
 電話：059-231-5428（直通） FAX：059-232-7498
 E-mail：s-soumu@mo.medic.mie-u.ac.jp

11. 受付期間：平成30年9月3日（月）～10月26日（金）

12. お知らせならびに会場案内

- 当日の受付は、会場にて12：30から行います。
- お申込み後ご都合により欠席される場合は、大変お手数ですが事前に電話、FAX、またはE-mailにて上記（10.申込み先・問合せ先）までご連絡いただくようよろしくお願いいたします。
- 会場及び駐車場は下図のとおりです。お車でお越しの場合は医学部附属病院入口ゲートで発券される駐車券を受付にご持参下さい。無料駐車券と交換いたします。
- 全ての講義を受講された方には、修了証を授与いたします。

<交通案内>

- ①津駅前バスのりば（津駅東口）「4番のりば」からバス乗車
 「大学病院」バス停下車徒歩約5分／「大学病院前」バス停下車徒歩約10分
- ②近鉄『江戸橋』駅下車徒歩約15分
- ③津駅からタクシーで約10分
- ④津インターチェンジから車で約20分、芸濃インターチェンジから車で約25分



※三重大学HP キャンパスマップから抜粋

.....キ リ ト リ 線.....

平成30年度三重大学医学部公開講座受講申込書

ふりがな		※受付番号			
氏名		年齢	才	性別	男・女
連絡先	〒	(TEL - -)			

(注)※欄には記入しないでください。